



## スマートライセンシングの新機能

シスコでは、リリースごとにスマートライセンスソリューションを継続的に強化しています。また、コンテンツも最新の強化に合致したものとなるように努めています。次の表は、クイックスタートガイドで説明されている新機能と変更された機能を示しています。スマートライセンスの既知の問題については、このガイドの「既知の警告」セクションを参照してください。

表 1: 各リリースの新機能

リリース	機能
16.11.1a	<ul style="list-style-type: none"><li>デフォルトでは、評価期間の期限切れの syslog メッセージは 365 日間出力されません。詳細については、<a href="#">Cisco IOS XE リリース 16.11.1a 以降のリリースでの評価期間の期限切れのメッセージの抑制</a>を参照してください。</li><li>特定ライセンス予約が導入されました。特定ライセンス予約では、Cisco Cloud には直接接続されていないデバイスにソフトウェアライセンスを導入できます。詳細については、<a href="#">特定ライセンス予約</a>を参照してください。</li></ul>
16.10.1a	エンタープライズネットワークルーティングプラットフォームでは、スマートライセンスが必須になります。



(注) Cisco IOS XE リリース 17.4.1 以降で実行されているエンタープライズルータのライセンスについて詳しく知りたい場合、または Cisco Catalyst 8000 シリーズルータのライセンス情報を探している場合は、「[Smart Licensing Using Policy for the Cisco Enterprise Routing Platforms](#)」を参照してください。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。